



目次

1. 安全のための注意	1
2. 製品構成	2
3. 各部名称と機能	2
4. メニュー設定	3
5. 各種メニューの設定	4-6
6. 保証書	7

1. 安全のための注意

製品を正しく使用し、危険や財産等の損害を防ぐための内容ですので、必ずお読みください。

■本製品の分解、修理、改造をしないでください。火災、感電、ケガを被ることがあります。

■ネジやボルト、カバー等を取り外さないでください。火傷、感電等が発生する危険性があります。

また分解、改造等をされた場合は、保証内対応の修理を受けかねます。

■万が一、故障（異常音、におい、煙、画面異常）が発生した際は、速やかに電源を切り

購入先に修理を依頼してください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

■濡れた手で触らないでください。感電やケガの危険があります。

■付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。火災及び感電の危険があります。

■アダプタの電線を傷つけたり、曲げたり、熱を加えたりしないでください。

コードが損傷すると火災、感電の原因となります。

■カメラ以外の製品は推奨された周辺機器及び取付金具をご使用ください。

カメラの落下等、人または財産に致命的な損傷・損害を与える恐れがあります。

■VP 多重電源機器とは接続できません。接続した場合内部回路が破損するおそれがあります。

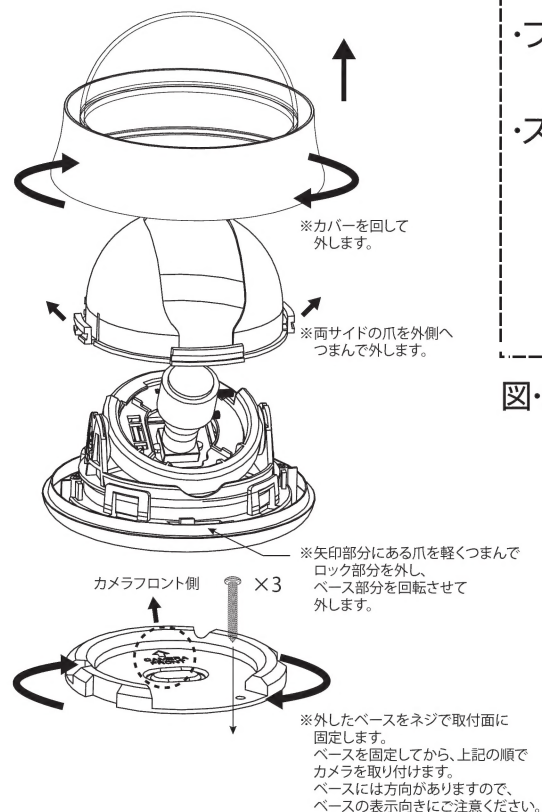
■本製品を設置する時以外は、設定用ケーブルは必ず保管してください。

2. 製品構成

- ・カメラ本体
- ・取扱説明書(本書)
- ・ACアダプター(12V/1A)
- ・固定用ビス
- ・点検用映像プラグ

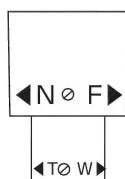
3. 各部名称

図・1

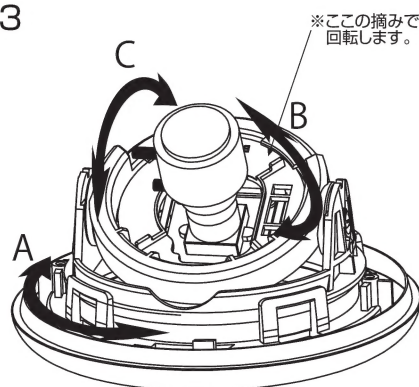


図・2

- ※ドームカバー盤は外れますので、図・1を参照し外してください。
- ・フォーカス調整部(T-W)--- フォーカス(ピント)調整を行います。
 - ・ズーム調整部(F-N)----- 画角調整を行います。
F(ズーム)側に設定します。
N(広角)側に設定します。



図・3



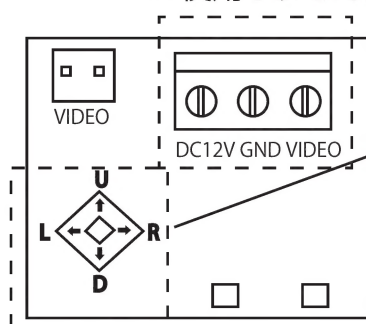
A: 台座ごと左右に回転します。

B: レンズ脇のつまみで、回転させます。

C: 稼働枠部分をつまんで、上下に角度を変えます。

※基板からのケーブルに注意して回転させてください。

※使用しません。



図・4 ※本体内部のレンズ基板背面にスイッチがあります。

- ・U ----- 「上ボタン」です。ボタンをU方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを上へ移動します。
- ・D ----- 「下ボタン」です。ボタンをDOWN方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを下へ移動します。
- ・L ----- 「左ボタン」です。ボタンをLEFT方向へ倒すとメニュー画面でカーソルを左へ移動します。
- ・R ----- 「右ボタン」です。ボタンをRIGHT方向へ倒すと、メニュー画面でカーソルを右へ移動します。
- ・ENTER -- ボタン中心部は「決定ボタン」です。押すことで、メニュー画面を表示します。またメニュー画面内では、選択を決定します。
- ・VIDEO -- 付属の点検用端子を接続し、ドーム設置時に、カメラの直ぐ下で画面確認を行います。

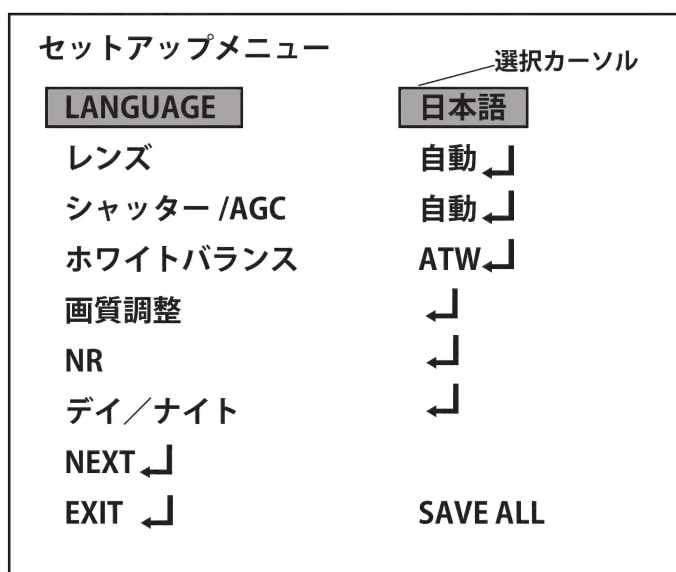
4. メニュー設定

■メニュー設定は、本体背面（P3）背面図を参考にカメラ及びモニターに接続して、設定します。

①本体背面の真ん中のボタンを長押しします。

※メニュー設定の項目は、モニター上に表示されます。

※設定画面



②変更したい項目へ背面のボタンを押すことで、選択カーソルが移動します。

カーソルの方向は背面の矢印で確認します。

③項目の内容を変更する場合は真ん中ボタンを押すか、項目を変更した状態で設定画面から戻ります。

④[←] の表示は真ん中のを押すことで、サブメニュー（項目別設定メニュー）に入ることができます。

⑤「NEXT ←」で真ん中ボタンを押すことで、次ページのメニューに移動します。

⑥「RETURN ←」で真ん中ボタンを押すことで、1つ前の画面に戻ります。

⑥「SAVE ALL ←」で真ん中ボタンを押すことで、設定値が保存されます。

⑦「EXIT ←」で真ん中ボタンを押すことで、設定が完了します。

4. 各種メニューの設定

■設定手順は、P4の操作を参考に行ってください。

- LANGUAGE 日本語に設定されていない場合は「日本語」に設定してご使用ください。
- レンズ 「自動」のままでご使用ください。
- シャッター/AGC 「自動」のままでご使用ください。サブメニューへは真ん中ボタンを押してください。

自動セットアップ

高輝度

モード 室内で使用する場合、「SHUT+AUTO IRIS」の設定を「AUTO IRIS」に変更することで、カラーロンダリングやフリッカを低減させることができます。

ブライトネス 映像全体の明るさを調整します。（0~255）

低輝度

モード 「AGC」のON/OFFの設定をします。

ブライトネス 低照度での映像全体の明るさを調整します。（×0.25/0.5/0.75/1.0）

- ホワイトバランス .. 「ATW」でご使用ください。詳細設定を行う場合は、「設置環境」を「屋内/屋外」のみ変更、設定してください。
- 画質調整 「」にカーソルを合わせ、真ん中ボタンを押し、サブメニュー（画質調整）へ進んでください。

画質調整

左右反転 映像の左右反転を「ON/OFF」で切り替えます。


ブライトネス 明るさを調整します。

コントラスト 鮮明度を調整します。

シャープネス 映像の輪郭の鋭さを調整します。



色相 映像の色みを調整します。

ゲイン 映像の色みの強さを調整します。

- NR-----「」にカーソルを合わせ、真ん中ボタンを押し、サブメニューに入ります。
夜間暗視映像におけるノイズのレベル調整をおこなえます。


NR

NRモード-----「Y/C」で使用してください。
Yレベル-----初期値（004）で使用してください。
Cレベル-----初期値（004）で使用してください。

- デイ／ナイト--- 昼と夜の映像切替の設定を行います。「自動」でご使用ください。
詳細設定を行う場合は、「カラー（カラー表示、低照度に弱い）」か、「B/W（モノクロ表示、低照度時に白黒で高感度撮影に強い）」を選択します。
「自動」では、真ん中ボタンを押し、サブメニューに入れます。

デイ／ナイト

バースト----- カラー/モノクロの切替が繰り返される環境にある場合は、「ON」を選択します。
遷移時間----- デイモード（カラー）/ナイトモード（モノクロ）に切り替わるまでの時間（秒）を設定します。
デイ→ナイト ----- 使用しません。
ナイト→デイ ----- 使用しません。

- NEXT-----「NEXT」にカーソルを合わせ、真ん中ボタンを押し、メニュー画面の次ページへ移動します。初期値は「OFF」です。

逆光補正「BLC」で逆光補正を「ON」にします。「HLC」は、映像の中で特に高輝度の部分をマスキング補正します。

階調補正「ON」で、「デジタルWDR」を有効にします。
また、真ん中ボタンでサブメニュー画面へ移動します。

階調補正

輝度 明るい画面領域の調整をします。「HIGH / MID / LOW」を選択します。
コントラスト 明るい画面領域/暗い画面領域のコントラストを調整します。
「HIGH / MID / LOW」を選択します。

プライバシー--4箇所までプライバシーマスクを設定することができます。「ON」に
マスク カーソルを合わせ、真ん中ボタンでサブメニューへ移動し、エリアを
設定します。

プライバシーマスク

エリア選択 4箇所のマスクエリアを設定できます。
TOP エリアの上端の位置を設定します。
BOTTOM エリアの下端を設定します。「TOP」より大きい数値に設定します。
LEFT エリアの左端の位置を設定します。
RIGHT エリアの右端を設定します。「LEFT」より大きい数値に設定します。
カラー マスクの表示色を設定します。8色から設定できます。
透過 マスクの濃さを設定します。4段階に設定できます。
モザイク 「ON」で、マスクの表示をモザイク状態にします。

- ・ 動体検出 使用しません。「OFF」のままでご使用ください。
- ・ カメラID カメラ名を表示させます。画面右上に、最大52文字の大文字英数字を設定できます。初期値：「CAMERA」
また、表示位置も設定できます。
- ・ 同期方式 設定できません。「内部同期」のままでご使用ください。
- ・ カメラリセット--カメラ設定を工場出荷時の設定に戻します。
- ・ BACK 前画面に戻ります。

保証書

株式会社NSKは、本製品についてご購入日より本保証書に記載の保証期間を設けております。
本製品は人命にかかわる医療機器等の用途には使用しないでください。
高い信頼性が求められる用途に使用する場合はシステムの故障等の処置に万全を期してください。
その場合、その結果に対しての損害賠償責任について弊社は負担いたしません。
本製品付属の取扱説明書などに従った正常な使用状態の下で、万一保障期間内に故障・不具合が発生した場合、本保障規定に基づき無償修理・交換対応を行います。
ただし、次のような場合には保障期間内であっても有償修理となります。
(修理を依頼される場合の往復の送料はお客様のご負担となります)

- 1.本保証書がない場合
- 2.本保証書に、ご購入日・お名前・ご購入代理店の印字等の記入がない場合、
または購入先や購入日が改ざんされている場合
注:太字及び※印の項目は必ず記入願います。
- 3.取扱上の誤り、または不当な改造や修理を原因とする故障および損傷である場合
- 4.ご購入後の輸送・移動・移設・落下による故障および損傷
- 5.火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧およびそのほかの天変地異など、
外部に原因がある故障および損傷である場
- 6.他の機器との接続に起因する故障・損傷である場合

■初期不良交換、修理の手続き

- 保証期間発生日より1ヵ月以内の故障に関しては、初期不良交換サービスの対象となります。
- お客様より初期不良である旨申告していただき、弊社がその申告現象を確認した場合に限り、初期不良品として新品と交換いたします。
(送料については弊社負担とさせていただきます)
ただし、検査の結果、動作環境や相性を起因とする不具合であった場合には、初期不良交換サービス対象とはなりません。
また、当サービスをご利用いただくには、お買い上げ商品のすべての付属品が揃っていることが条件となります。
- 弊社では、出張修理あるいは不具合原因の現地調査は行っておりません。
- 弊社ではセンドバック(先に修理依頼品または不具合品をお送りいただき、弊社より修理完了品または初期不良交換品をご返却する)方式でのみ、対応を行っております。
- 修理費用については代理販売店や購入店を通しての対応となります。



注意

- 電源は家庭用AC100V(50Hz/60Hz)のコンセント以外で 사용하지しないでください。また、タコ足配線はしないでください。火災、感電の原因となります。
- 必ず付属のACアダプターを使用してください。
- ACアダプターのコードを傷つけたり、破損させたり加工したりしないでください。
重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると、コードを傷め、火災・感電の原因となります。
- ぬれた手でACアダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- 万一、発熱していたり、煙が出ている、異臭がするなどの異常があるときは使用しないでください。
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。
すぐにACアダプターをコンセントから抜いてください。
- 動作環境範囲外で機器をご利用にならないでください。
- 本器を改造あるいは、分解しないでください。火災・感電の原因となります。
また、内部には電圧の高い部分があり、感電の恐れがあります。
- 長期間使用されないときは、安全のため、ACアダプターをコンセントから抜いておいてください。
- 落雷の恐れがある場合は、すみやかに本器を停止させ、コンセントからACアダプターを抜いてください。(停電時のブレーカーの入切りによる突入電流が原因で機器が故障する場合があります。)
- 本器を次のような場所での使用や保管はしないでください。
●直射日光のあたる場所 ●特に高温・低温になる場所 ●温度変化の激しい場所
●振動の多い場所 ●油煙、湯気、湿気がある場所 ●静電気が多く発生する場所
●強い磁気や電磁波が発生する装置(発電機やアンテナ)が近くにある場所
●機器の仕様に合わない不安定な場所や、落下の危険がある場所
- 本器を移動、移設させる場合は、ACアダプターをコンセントから抜き通電停止の状態になってから配線を抜いて下さい。
- 金融機器、医療機器や人名に直接または間接的に関わるシステムなど、高い安全性が要求される用途には使用しないでください。



録画機についての注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 本器の通風孔をふさがないでください。
内部に熱がこもり、機器の不良や火災の原因となることがあります。
内蔵の記憶媒体は高温に弱い場合もあるため、適度な換気が必要です。
- 3年に一度を目安に内部の清掃や稼働点検を販売店に依頼してください。
なお、内部清掃点検費用については、販売店にご相談ください。
- 主に録画装置に使用している記録媒体としてのハードディスクは、永久的に使用可能な媒体ではありません(消耗品扱いとなります)。
次の留意点踏まえたうえでご使用ください。
●衝撃、振動をあたえないでください。 ●電源の入切りを頻繁に行わないでください。
●推奨環境:周辺温度25℃以下 ●稼働時間18,000時間を超えた場合は交換を推奨します。
●録画データや運用設定などは必要に応じてバックアップをおこなってください。
- 本器の利用に際し、故障や誤動作、不具合などによってデータの消失などの障害が発生しても、弊社では保証しかねることをあらかじめご了承ください。

■ご注意

- 本器の故障・誤作動・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、
第三者による妨害行為などの
要因によって、通信、撮影、録画機会を逃したために生じた経済損失につきましては、
当社は一切その責任を負いかねます。
- 通信、録画内容や保持情報漏えい、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねます。
- 本器のパッケージ等に記載されている機能、性能値は当社試験環境下での参考測定値であり、お客様環境下での性能を保障するものではありません。
また、バージョンアップ等により予告なく性能が上下することがあります。
- ハードウェア、ソフトウェア(ファームウェア)、外観に関しては将来予告なく変更されることがあります。
- ソフトウェア(ファームウェア)、更新ファイル公開を通じた修正や機能は、お客様サービスの一環として随時提供しているものです。
内容や提供時期に関しての保証は一切ありません。
- 一般的にインターネットなどの公衆網の利用に際しては、
通信事業者との契約が必要となります。
- 通信事業者によっては公衆網に接続可能な端末の台数、機能、回線の使用率などについて設定を行っている場合がありますので、通信事業者と端末機器の導入に際して契約内容などをご確認ください。
このため弊社機器はすべての公衆網との接続を保障するものではありません。
通信事業者側の環境においては通信機能を有効にできない場合もありますのでご了承ください。
- 公衆網に関連してDDNSサーバーのサービスを利用できる機器については、サーバーの臨時メンテナンスや、サーバー設備の障害、やむをえない事情によるサービス提供の停止、などの理由によりサービスを継続的に提供できない場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- 本器を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。

- 本器及び弊社製品は日本国内での利用可能な製品であるため、別途定める保証規定は日本国内でのみ有効です。海外での利用はできません。
また、ご利用の際は各地域の法令や政令、ガイドラインなどに従ってください。

■免責事項

- お客様が購入された製品の使用において、録画映像の流出や、不法行為に基づく損害賠償責任は、弊社では一切責任を負いません。
- お客様および第三者の故意または過失と認められる本製品の故障・不具合の発生につきましては、弊社では一切責任を負いません。

- 製品の使用および不具合の発生によって、二次的に発生した損害(事業の中断および事業利益の損失、記憶装置の内容の変化・消失、また建物の現状復帰や取り外し施工についての費用・損失)につきましては、弊社では一切責任を負いません。

- 製品の装着することによりほかの機器に生じた故障・損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保障いたしません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in japan.

製品保証書	
※保証期間	ご購入日 年 月 日 より 1 年間
製品型番	NS-59VC
※製造番号 シリアル NO.	
お客様	お名前
連絡先	ご住所
ご購入 代理店様 所在地	

株式会社NSK

〒461-0043 名古屋市中区大幸 1 丁目 10-15
TEL:0570-666-797 FAX:052-726-5297
電話受付: 月～金曜日、9:00～12:00
13:00～18:00

※祝祭日、弊社指定休業日を除く

弊社 HP: <http://www.n-sk.jp>

お問合せ Mail: hp@nsk-sec.co.jp